



〈学校教育目標〉
郷土愛と生きる力を
育む教育の推進

上関町立上関中学校
学校だより No. 9
令和6年11月21日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

かみのせき學苑祭を終えて ～學苑祭特集号～

11月3日（祝：日）の文化の日、上関町総合文化センターを会場にかみのせき學苑祭を開催しました。昨年度から上関町のお祭りである「愛・ランドフェア」とタイアップし、同時開催として行っており、今年度が第2回となります。文化祭テーマ「Power of Smile ～最高の1日を～」のもと、生徒は「笑顔が輝く最高の1日」の実現をめざし、素晴らしい取組を見せてくれました。

今月号は、写真と生徒の感想（文中朱書き）とともにかみのせき學苑祭での生徒の取組を振り返ります。

【オープニング・開会行事】

今年度も水軍太鼓の演奏で幕を開けました。上小上学年30名の気持ちを合わせた演奏は力強く、心にグッとくるものを感じました。これからも上関の伝統音楽として継承し、多くの方に聴いてほしいものです。

【1年】音も大きくて揃っていたし、迫力があってとてもかっこよかったです。叩きたくなりました。



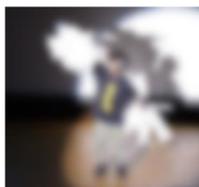
【モニュメント発表】



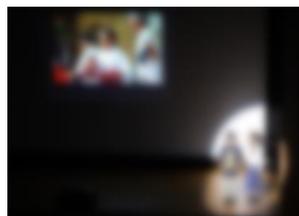
今年度のモニュメントは8月に8年ぶりに祝島地区を中心に行われた『神舞』における「入船神事」の1コマを再現したものでした。神様が移動する船団の船上で舞う姿と力強く櫓をこぐ場面がしっかり表現されていました。この小中3校共同制作で完成させたモニュメントは総合文化センター1階ホワイエに展示しています。ぜひご覧ください。

【1年】私たちが調べていた神舞がモニュメントになっていてとても驚いたし、嬉しかった。【2年】みんなで協力して制作したモニュメントを実際にステージの下から見ると、達成感を感じました。

【祝島小発表】



神舞についての発表でした。2名の児童は入船神事で船を先導する「權伝馬」の上で、船の行く先を清める舞を舞う「采幣」や、上陸後の神事を行う「巫女」の役を担当していました。海を越えて大分県の神社と一緒にことや、神舞のために多くの祝島出身者が帰ってくるという内容の発表を聞き、神舞への想いや歴史を感じました。この伝統を引き継いであろう2人には胸を張って頑張してほしいと思います。



【中学校発表（総合的な学習の時間）】



総合的な学習の時間のステージ発表では、1年生は『かみのせき再発見プロジェクト』と題し、神舞について現地調査や聞き取り、神舞神事の準備協力を重ね、神舞が始まるまでの流れをわかりやすく紙芝居にまとめました。また、学習内容と神舞をPRするQRコードがついたパンフレットを作成しました。これらの活動を通して、神舞を上関の伝統文化としてとらえ、みんなで継承していきたいという考えを強くしたようでした。午後からは作成したパ

ンフレットを愛・ランドフェアに来ておられた観光客や地域の皆さんに配布しました。

2年生は、『かみのせき開発プロジェクト』と題し、上関の観光地や特産品である車エビやひじき、上関でとれる新鮮な魚で作った天ぷらをPRしました。車エビを使ったチャーハンやピラフ、ひじきコロッケ、魚ロックバーガーなど、地産地消を意識したアイデアメニューを提案し、観光地紹介動画や観光地にちなんで作ったハーバリウムも作成しました。午後の販売実習では、開店前から購入の列ができるほど盛況でした。



3年生は『かみのせき活性化プロジェクト』と題して町内の釣り場ポイントの紹介から釣った魚のアイデア捌き方を動画で紹介するだけでなく、釣り場や海に捨てられたごみの現状も紹介し、海や釣り場の美化、SDG'sを意識した環境問題の提案を行いました。良さをアピールするだけでなく、課題についても提起するところが中学生らしい視点だと感じました。

【1年】学年発表でジェスチャーをしたり、発表原稿を覚えるのを頑張りました。お客さんを見ながらはきはきしゃべれるよう努力しました。【2年】同じ班の人がポスターを持って帰って家で作ってくれました。とても感謝しています。【2年】どうしたらもっと楽しめる動画になるか考えて話し合い、進めていけたのでよかった。もっと魅力を伝えるためにはを考え、試行錯誤して子どもからお年寄りの方までわかりやすい動画を作ることができて嬉しい。上関の良さをどう知ってもらおうか、自分たちには何ができるかなど、難しいことはたくさんあったけど、協力して、アドバイスし合うことでとてもいい発表をすることができた。上関の良さをいろんなところに広めたい。

【実行委員による進行】

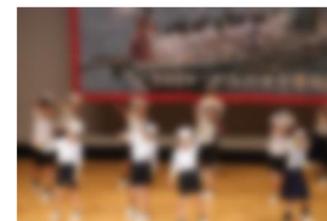
學苑祭の進行は実行委員が行いました。照明や音声、ステージ上の準備、アナウンス、幕間のトークなど、みんなに楽しんでもらうための活動を分担して行いました。生徒手作りの「かみのせき學苑祭」でした。

【2年】上手くできるか不安な部分もあったけど、みんなで協力し、楽しい學苑祭にすることができたので良かった。



【小学校ステージ発表】

小学校1～3年生が、ダンスの発表を行いました。上関の車海老をアピールした「海老ダンス」とMrs.グリーンアップルの「ダンスホール」の2曲に合わせてノリノリのダンスを披露しました。会場からは自然に曲に合わせて拍手も起こり盛り上がりのある時間となりました。

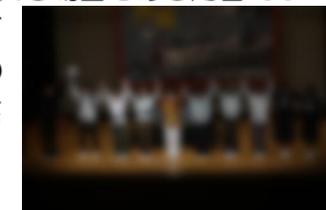


【演劇系ステージ発表】



演劇系は、演劇「コレクション」を発表しました。笑えるところや、王様の台詞の中に「ともだち」について考えさせられる場面もある内容でした。劇の中にたくさんのメッセージが込められており、あっという間の時間でした。「ともだち」の存在と、「ともだちとはどうあるべきか」を考えさせられる作品でした。

【1年】大勢の人の前で役になりきり、大きな声で台詞を言っていてとてもかっ



こよかった。来年は演劇系になってみたいと思いました。【2年】人前に出るのは好きではないので緊張しましたが、演じているときは楽しかった。【2年】みんな緊張していたけど本番は練習で見たときよりも良くできていたので凄いなと思いました。続きが見たくなるようなお話しでした。【2年】演劇系が特に頑張っていたなと思いました。大きな声で、演技も上手だったので凄いなと思いました。【3年】照明係として演者や客席にいる人が劇にのめり込めるようなステージを作るために試行錯誤したのが楽しかった。【3年】長い台詞をちゃんと覚え、喜怒哀楽を出しながら演技をしているのが印象に残った。【3年】人前で演技するのは緊張すると思うけど、みんな上手だったし、役になりきっていて本当に凄いなと思った。

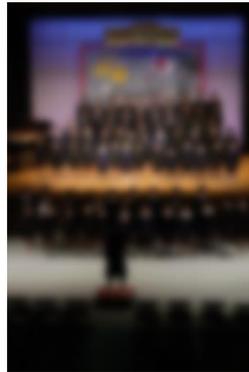


【學苑合唱】

學苑祭のフィナーレを飾る學苑合唱では、小学校の「にじ」に続き、中学校が「空は今」、學苑全校生徒で「翼をください」を合唱しました。口を大きく開けて歌えていたと思いますし、この三年間で毎年少しずつ良くなっていると感じました。小学生の元気な声と中学生男子の低音、女子の高音がきれいに混ざって、「みんなが楽しみながら歌っている」雰囲気今年度の合唱にはあったように思います。観ている人を明るくさせるような合唱でした。これからの合唱にも期待します。



【1年】1番努力したことは合唱です。家で自分のパートや他のパートを聞きながら練習しました。本番が上手いって嬉しかったです。【2年】2曲とも頑張って歌いましたが、「空は今」の2番の歌詞を間違えてしまったことがとても印象に残っています。【2年】練習では音が上がりきれいでないところがあったけど、本番では今までで一番良い合唱ができたのでよかった。【3年】伴奏を頑張りました。緊張で指が動かないかと思ったけど、意外と上手くなりました。夏休みに練習を頑張ったよかった。



【エンディング】

今年度も學苑祭のメイキング映像が流され、學苑祭の苦労や楽しさを振り返りました。その後、実行委員の代表者から、児童・生徒や協力して下さった地域の方、観覧者への感謝の言葉などが送られました。

【その他、生徒の記録にあったコメントを紹介します】

【1年】中学生となって初めての學苑祭で緊張もしたし、不安もあったけど、先輩や友達のおかげで不安もなくなり、とても楽しい學苑祭にすることができた。来年は3年生を支えていけるよう頑張りたい。

【1年】小学生の頃とは違い、學苑祭ですることが増えたり大変だったけど、學苑祭が成功できてとても嬉しかった。【2年】演劇も合唱もたくさんの方々に見てもらえて嬉しかったです。練習と本番では全然空気感が違っていただけ上手く発表できたと思います。商品販売では8分で完売したことがとても嬉しかった。僕も買いたかった。【2年】一番嬉しかったことは自分たちが作った商品が8分で完売したことです。販売前から結構並んでいたのびっくりしました。商品を買っていただいた人に、「美味しかったよ」と言ってもらえて、作って良かったなと思いました。【2年】テーマ通り笑顔で楽しくできたなと思いました。緊張したところもあったけれど、練習の成果を発揮することができました。来年、私たちは最後になるので、楽しく、より良いものにしたい。【3年】一人ひとりが自分の役割を全うしようと頑張っているなと思いました。それを見て私も頑張ろうと思いました。【3年】音響係として音の大きさやタイミングに苦戦したけど、当日は完璧にできたと思う。【3年】今までで一番楽しかった。今回の経験を忘れないで活動に生かしていきたい。【3年】みんなのおかげで最高の一日、學苑祭にすることができました。【3年】中学生最後の

學苑祭だったけど、めっちゃ楽しかった。【3年】期間が短く悲しかった。もっといっぱい準備して、いっぱい発表したかった。【3年】みんな自分の係、役目を全力で行っていかっよかった。自分にはできないことを皆こなしていて凄いなと思いました。

【販売実習】

午後からは外に出て、総合文化センター入り口横ブースで各学年の総合的な学習の時間の成果を発表しました。1年生は、現地調査して作成した「祝島神舞PRプロジェクト」パンフレット（動画QRコード入り）を配布し、学習成果を発表しました。

2年生は、総合の発表で紹介した商品の販売をしました。自分たちが作った商品が買ってもらえるか不安だったようですが、販売開始20分前には列ができ、見事完売でした。商品を作る苦労や買ってもらえたときの喜びを生徒は感じる事ができたと思います。

3年生は、ふーたん・しーたんトートバッグの販売と大漁祈願ステッカーの配布を行いました。トートバッグは昨年度も販売しましたが、好評につき、大きさやキャラクターの印刷方法を改良したものを100枚用意しましたが、皆様のご協力により、これも完売することができました。生徒達の活動にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



【餅まき・片付けボランティア】



學苑祭の締め活動は愛・ランドフェアの最終イベントである餅まきの手伝いと、会場テント、物品の片付けボランティアでした。たくさんあったテントや物品も分担して短時間で片付けることができ、関係者の方からも「中学生がよく働いてくれた」とお褒めの言葉をいただきました。

【お礼】

かみのせき學苑祭の活動を通して、児童・生徒は多くのことを感じ、学び、そして成長することができました。良い経験をさせてもらった上関町と、地域の方、発表を観てくださった全ての方に感謝し、「次なる目標の達成」に向けて頑張っていきたいと思います。ご協力いただきました全ての皆様、ありがとうございました。



かみのせき學苑の挑戦はまだまだ続きます！『Chance Challenge Change』